

資料 6

年度	取り組み	実施日		時間	テーマ	グループワークなどの内容		主な計画への反映
令和元年度	みらい会議	第1回	11月 9日(土)	10：00～	「知る 出会う」	「東員町の魅力」 「東員町らしさ」		将来像
	まちづくり ミーティング	三和、稲部	11月16日(土)	10：00～				
		神田、笹尾西	11月17日(日)	14：00～				
		笹尾東	11月23日(土)	10：00～				
		城山	11月24日(日)	10：00～				
	みらい会議	第2回	12月 7日(土)	10：00～	「タイムスリップ バックキャスティング」	「東員町に足りないこと、変えるべきこと」 「40年後の未来を構想」		将来像
		第3回	1月25日(土)	10：00～	「かけがえのないもの」	①「東員町にかけがいのないもの」 ②「こうして町はできている」 町民、団体、事業者、行政などとまちづくりのつながり ③「みんなのライフイベントを考える」 多様なライフイベントを考える		将来像 〇〇個の柱
第4回		2月～3月	未定	「SDGs」	SDGsカードゲーム 講師を招いてSDGsを学ぶ(講師の日程を調整中)			
審議会	第2回	3月						
基本構想素案完成								
令和2年度	みらい会議	第5回	4月	未定	「分野別グループ結 成」	「かけがえのないもの」分野別グループに分かれ、方 針、基本施策を考える		方針、基本施策
	企業との懇談会		5月					
	みらい会議	第6回	6月	未定	「分野別グループで活 動」	「かけがえのないもの」分野別グループに分かれ、方 針、基本施策を考える		方針、基本施策
	学生との懇談会		7月					
	審議会	第3回	8月					
	みらい会議	第7回	9月	未定	「リーディング プロジェクト」	力を入れるべき施策「リーディングプロジェクト」を考え る 施策の目標値を考える		リーディングプロジェ クト(総合戦略含む)
	まちづくり ミーティング	地区別6回 開催予定	10月					
	みらい会議	第8回	11月	未定	まとめ	会議の進行具合によって調整		
	審議会	第4回	12月					
	パブリックコメント		1月					
完成								

語句解説

■バックキャストिंग

あるべき姿を定義して、その実現手段を考える思考法です。1970年代に環境問題がきっかけで生まれた言葉だと言われています。一般的な言葉に置き換えれば「ありたい姿・あるべき姿を規定し、その実現のために、いまなすべきことを考える」ということになります。

また、フォアキャストिंगという言葉もあり、これはもともとあった考え方です。現在を起点として未来を予測する方法です。短期的な未来を考える場合や、現状や過去のデータを分析したうえで方策を考えるときに用いられます。

■SDGs(エスディージーズ)

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成されています。

■リーディングプロジェクト

事業全体を進める上で核となり、先導的な役割を果たすプロジェクトのことを示します。施策や事業でメリハリをつける意味合いから力を入れるべきものとして位置づけます。